

# 4年ぶりの開催 レルヒ祭で自衛隊をPR



新潟地本高田地域事務所（所長 2陸尉 古川敏廣）は2月5日（日）日本スキー発祥の地金谷山スキー場で開催されたレルヒ祭で、広報活動を行いました。これは日本にスキー術を伝えたレルヒ少佐の遺徳を顕彰するイベントで、新型コロナウイルスの影響もあり4年ぶりの開催となりました。主催の挨拶で始まったレルヒ祭はオープニングでレルヒ少佐の一本杖スキーに続き、陸上自衛隊高田駐屯地隊員によるスキー展示に会場からは大きな歓声が上がりました。





また、地本の広報ブースと車両展示には多くの来場者が訪れ、制服試着や自衛隊グッズが当たるガラポンを笑顔で楽しむなど大きな人気を集めました。自衛隊説明コーナーでは学生が広報官の説明に興味深く熱心に聞き、「様々な自衛隊の制度を聞いて良かった。進路選択肢の一つとして考えてみたい。」「自衛隊でスキーの訓練があることを初めて知りました!」といった声やスキーき章や訓練についての説明を聞き「自衛隊に入ってスキー指導官を目指したい。」などの感想の声を聞くことができました。

新潟地本は今後もイベントに参加し、様々な世代と地域に密着することで自衛隊への親しみ、理解を深めて頂ける広報活動を行ってまいります。

